

## 第 24 回全国道場選抜空手道大会 形試合 実施要項

WKF の 2019 年ルール改定を採用し、第 24 回全国道場選抜大会では以下の内容で形試合を実施いたします

### 試合規定

- ・最低点を 5.0、最高点を 10.0 とする採点制（技術面 70%、競技面 30%）
- ・各種目、予選ラウンド 1、予選ラウンド 2、順位決定戦の 3 つのラウンドで実施  
（高校生・一般女子、マスターズ女子、マスターズ男子は予選ラウンド、順位決定戦の 2 つのラウンド）
- ・予選ラウンド 1  
出場者 25 名以上のカテゴリは 4 グループ、24 名以下は 2 グループとする  
各グループ上位 4 名が予選ラウンド 2 へ進む
- ・予選ラウンド 2  
出場者 25 名以上の種目は 8 名 2 グループ、24 名以下は 4 名 2 グループで実施  
各グループの 1 位同士が優勝決定戦、各 2 位と 3 位が三位決定戦（2 試合）へ進む  
各グループの 4 位は 7 位入賞とります
- ・順位決定戦  
予選ラウンド 2 の各グループ 1 位同士の優勝決定戦において優勝と準優勝を決定  
予選ラウンド 2 の各グループ 2 位と 3 位の三位決定戦において第三位と第五位を決定
- ・演武可能な形
  - 幼年
    - 予選ラウンド 1 → 基本形
    - 予選ラウンド 2 → 基本形（予選ラウンド 1 で使用した形も可）
    - 順位決定戦 → 基本形（予選ラウンドで使用していない形）または全空連第一・第二指定形
  - 小学生
    - 予選ラウンド 1 → 基本形
    - 予選ラウンド 2 → 基本形（予選ラウンド 1 で使用した形も可）
    - 順位決定戦 → 全空連第一・第二指定形
  - 中学生、高校生・一般男子
    - 予選ラウンド 1 → 全空連第一指定形
    - 予選ラウンド 2 → 全空連第二指定形
    - 順位決定戦 → 予選ラウンドで使用していない全空連得意形リストにある得意形
  - 高校生・一般女子、マスターズ女子、マスターズ男子
    - 予選ラウンド → 全空連第一・第二指定形
    - 順位決定戦 → 予選ラウンドで使用していない全空連得意形リストにある得意形

### 実施方法

- ・高校生・一般男子／女子、マスターズ男子／女子
  - WKF ソフトウェア（自動計算式）を使用する、審判員 7 名による採点
  - ※WKF ソフトウェアのリリースが遅れた場合は他の種目と同様になります
  - 技術面、競技面を別々に採点し、それぞれの上下 2 つの得点を除いた合計に%をかけ、それを合計

※例

	審判 1	審判 2	審判 3	審判 4	審判 5	審判 6	審判 7	合計	要素	結果
技術面	8.0	8.2	7.8	7.8	8.4	8.4	8.2	24.4	70%	17.10
競技面	7.8	8.2	7.8	8.2	8.2	8.4	8.4	24.6	30%	7.38
									スコア	24.48

- ・幼年、小学生、中学生
  - 得点板表示による審判員 5 名の採点
  - 主審の合図により、各審判員は予め技術面 70%、競技面 30% で計算された得点を表示
  - 5 名の審判の内、最低点と最高点を除いた 3 つの得点の合計をスコアとする
- ・同点の場合はタイブレークを行い次のラウンドの通過者を決定する（同一形の使用可能）
- ・全種目 2 名同時演武とする（ただし奇数人数のグループについては、最終演武者は 1 名とする）